



2023.6.2

No.24-69

<https://www.jfaiu.gr.jp>

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163



空港業務の持続的発展に向けたビジョンが示されました！

国土交通省

～官民総力を挙げて具体的取組の推進を！～

6月1日(木)、国土交通省航空局は「第7回持続的な発展に向けた空港業務のあり方検討会」を開催し、「**空港業務の持続的発展に向けたビジョン 中間とりまとめ(案)**」が示されました。

この中では、空港業務が国民生活や社会経済活動を支え、地域振興の実現にも極めて重要な役割を果たしているとしたうえで、今後、航空会社や業界、空港会社、地方自治体、さらに国などの各主体が取り組むべき事項について、**短期・中期・長期の時間軸**、および**都市部・地方部という立地の違い**に分けて提起しています。

航空連合は、第3回検討会(NEWS EXPRESS 24-50参照)で実態ヒアリングの対象者として出席して課題認識を伝えており、その内容は今回の「中間とりまとめ(案)」にも一定程度反映されました。

航空連合の課題認識が反映された項目(主なもの)

- 【短期】**グラハン業界団体設立と実効性のある運営**(業界/都市・地方)
- 【短期】**空港業務支援を誘致支援と位置付けた部局間連携**(自治体/地方)
- 【中期】**誇りを持って勤められるキャリアパス整備**(個社/都市・地方)
- 【中期】**グラハンを目指す若者の裾野拡大**(業界/都市・地方)
- 【長期】**労使間の対話推進**(業界/都市・地方)
- 【長期】**先進技術の開発・実証、さらなる活用の推進**(国/都市・地方)

今後は、この方向性に沿って具体的な取り組みが進められるよう、関係各所へのさらなる働きかけや社会的な発信強化に努めていきます。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業